

全豆連（豆腐油揚類製造業団体）

信頼性向上自主行動計画

全国豆腐油揚商工組合連合会

全国豆腐油揚協同組合連合会

平成21年3月13日総会決議

われわれ全豆連は、豆腐油揚類製造業の中核団体として、豆腐油揚類の安全と品質を確保し、消費者の一層の信頼を得ることができるよう、会員及びその組員（以下「所属員」という。）に対し、次のとおり必要な情報を提供・発信、相談対応、行政機関との連携等を行うことを表明します。

一つ、所属員に対して、「食品事業者の5つの基本原則」の周知を図るとともに、本基本原則に基づいて所属員が消費者の信頼を確保・向上するために行う各種取組について相談対応を行います。

一つ、各種の諸会合を通し、消費期限や賞味期限等の表示の適正化に向けての必要な支援を行います。また、先に制定した「原料原産地表示ガイドライン」の周知徹底を図ります

一つ、定期的に会員組合関係者を一同に集め、セミナー・シンポジウム等を開催することなどにより、コンプライアンス体制の構築の必要性について継続して周知徹底を図ります。

一つ、消費者等に対して、業界団体としての取組や豆腐油揚類に関する適切な情報等について、ホームページ、「豆腐」冊子などを通じて、随時提供します。

一つ、業界の信頼性向上に向けた取組の中で、明らかになってきた諸課題に対しては、農林水産省等の行政機関と緊密に情報を共有し、連携しつつ解決に向けて取り組みます。

以上